

平成28年4月28日

広島大学の平成29年度の主な入試改革

大学のグローバル化・市場化及び高大接続改革の流れに対応するため、広島大学では、平成29年度入試（実施は平成28年度）において次のとおり改革をおこないます。

1. インターネット出願の完全移行を実施

平成27年度学部入試（実施は平成26年度）において、国立大学で初めてインターネット出願を導入しましたが、その後2年間は紙媒体の学生募集要項による出願と併用してきました。平成29年度学部入試においては、編入学試験を除くすべての学部入試で併用していた紙媒体での出願を廃止し、すべてインターネット出願に移行します。

このことにより、紙媒体の学生募集要項の取り寄せが不要となるなど、志願者の利便性が向上するだけでなく、本学にとっても出願受付時の作業効率が増えるなどの大きな効果が期待されます。

2. 国際バカロレア（IB）資格を活用した国際バカロレア入試の導入

平成29年度学部入試から国際バカロレア（IB）資格取得者を対象とした入試を実施します。語学力、コミュニケーション能力、国際理解、論理的思考力、主体的学習態度等を養うことを目標とし、国際的にも評価を得ている国際バカロレア・ディプロマプログラム（DP）修了者は、本学が取り組む「平和を希求する国際的教養人」の育成という点で、有望な人材として期待することができます。

3. 英語の外部検定試験を利用するAO入試を全学部で実施

様々な機会を活用して主体的に英語学修を積み重ねてきた志願者の優れた英語コミュニケーション能力を評価し、積極的に本学に受け入れようとして、昨年度から、英語の外部検定試験を一部の学部のAO入試で利用しています。

平成29年度入試ではこの考え方を拡充し、全学部で導入します。

また、対象となる検定を8種類に増やし、多くの志願者が利用できるようにするとともに、いずれの検定も「聞く」「読む」「話す」「書く」の4技能を測ることのできるものとなりました。

【お問い合わせ先】

教育室教育部
入試グループ 下山 晋司
TEL:082-424-6174 FAX:082-424-6710